

## リサーチ&コンサルティングユニット

### Research & Consulting Unit

〈みずほ〉の価値創造のバリューチェーンの起点として、産業知見をはじめとする高い専門性を発揮し、お客さまや社会に対する新たな価値の創造に貢献します。



リサーチ&コンサルティング  
ユニット長

牛窪 恭彦

#### 基本方針

顧客ニーズの構造変化に対応し、〈みずほ〉の価値創造のバリューチェーンの起点としての役割を果たすべく、ビジネス・財務・経営基盤の3つの構造改革を推進していきます。

ビジネス構造の改革では、顧客ニーズを起点とした価値の創出に向け、リサーチ・コンサルティング機能のさらなる高度化を図るとともに、デジタルテクノロジーも活用したチャネルの変革に取り組みます。

#### 取り巻く環境と課題認識

デジタル化・グローバル化・少子高齢化などのメガトレンドの進行に加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けて、お客さまや社会が直面する課題はこれまでもまして多面化・高度化しています。

急速に進化するデジタルテクノロジーの活用や社会的な関心が

財務構造の改革では、事業・リソースの最適化等を通じ、ストックベースにまで切り込んだ収益構造・経費構造の改革を進めていきます。

経営基盤の改革では、生産性向上や各種シナジー効果の発揮に向けたグループ会社再編やグループ一体運営を進めるほか、高い専門性を有する人材の育成に向けた人材戦略の確立に取り組んでいきます。

高まるESG/SDGsへの対応、「With/Afterコロナ」時代におけるビジネス変革等、お客さまの課題やニーズをいち早く捉え、高い専門性に裏付けられた情報発信やビジネスの支援にユニット一体で取り組むことで、お客さまや社会の「知のパートナー」としての機能を強化していく必要があります。

#### 重点戦略

##### ■ リサーチ&オリジネーション機能高度化

〈みずほ〉の経営戦略の高度化やカンパニービジネスの拡大に向け、骨太で深掘りされた、明確な目的意識に基づくリサーチを実践することで、〈みずほ〉の収益力の増強とブランド・レピュテーションの向上に貢献します。

関連するSDGs



ユニット内における連携の進化を通じ、リサーチ機能の強化に取り組むとともに、クロスセクターや新規ビジネス等のカンパニーの注力領域において、リサーチをビジネスにつなげていくためのオリジネーション機能を強化していきます。

### ■ バリューチェーン型コンサルティングの推進

コンサルティングを起点に〈みずほ〉全体のビジネスを創出するバリューチェーン型コンサルティングを推進し、カンパニーのビジネス拡大に貢献していきます。

関連するSDGs



同時に、顧客ニーズの拡大が見込まれるESG/SDGsやデジタルコンサルティング等の領域への幅出しを通じ、コンサルティングそのもののバリューアップを進めていきます。

### ■ ITデジタル活性化に向けた取り組みの強化

ユニットの有するデジタル知見を活用し、業務のデジタル化、事業のデータビジネス化、価値共創モデルの構築や事業のデザイン化にも取り組むことで、お客さまと〈みずほ〉のデジタルトランス

関連するSDGs



フォーメーションを牽引していきます。

また、〈みずほ〉の次世代を担うデジタル人材の育成と供給にも取り組みます。

### ■ 「MMOne」の進化

〈みずほ〉の知見を集約・活用した法人向け会員制サービスであるMIZUHO Membership One(MMOne)のサービスを対面・非対面の両面で高度化し、非金融を含めた高い付加価値を提供する

関連するSDGs



プラットフォームへと進化させることで、中堅・中小企業を中心とした企業の成長ステージに応じた、広範なニーズ/課題解決に貢献していきます。

#### TOPIC

#### みずほ情報総研株式会社、みずほ総合研究所株式会社、および株式会社みずほトラストシステムズの統合について

2021年4月に、みずほ情報総研、みずほ総合研究所、およびみずほトラストシステムズの統合を行うことといたしました。

デジタル化の急速な進展に伴い、企業や個人のお客さまが直面する課題はより複雑化し、その変化のスピードも加速しています。お客さまが真に必要とするソリューションの提供には、デジタル化を軸とした、幅広いリサーチ力、コンサルティング力やIT構築力(技術知見・システム基盤の設計力・実装力・運用力)の融合が必要です。

今回の統合により、みずほ情報総研、みずほ総合研究所、みずほトラストシステムズが、長きにわたり培ってきたリサーチ力・コンサルティング力・IT構築力を有機的に結集・融合させることによって〈みずほ〉における非金融ビジネスの中核会社として、「金融を越える新たな価値」の提供力を飛躍的に向上させることを目指します。

